

主な輸出先国	スペイン、オランダ等（2023年）	輸出実績	20百万円（2023年）
対象となる 地域	愛媛県四国中央市・西条市・新居浜市、香川県高松市		

輸出産地の概況

- ・EU向け赤石五葉松盆栽を生産販売する団体。ドイツ、フランス、イタリア（ローマ）で現地調査を行ったところ、五葉松の認知度が高いことが判明し、2016年からEU向けに輸出を開始。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・EU向け盆栽輸出は検疫対応が求められるため、地面から50センチメートル以上離れた栽培管理を2年程度行う、年間6回の栽培地検査を受けるなど規制に対応した生産管理体制を整備。
- ・現在は、スペイン卸売業者やオランダ卸売業者との関係を構築し、直接輸出に取り組んでいる。

アピールポイント

- ★日本の盆栽は、EUのみならず世界から称賛の声をいただける商材であることから、盆栽の積極的な魅力発信により、国際交流の橋渡しを目的に活動する協会の設立を検討している。
- ★オーストリアの盆栽ミュージアムを第一号販売拠点として棚場を設け、200本保有。



フランスニース市長へ寄贈

ローマ教皇へ寄贈



G7宮崎農業大臣会合へ
展示PR

オーストリア盆栽ミュージアムにてPRイベント開催